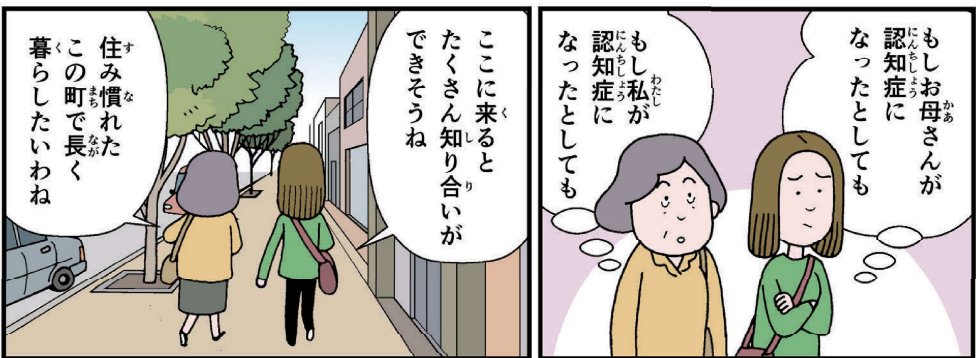
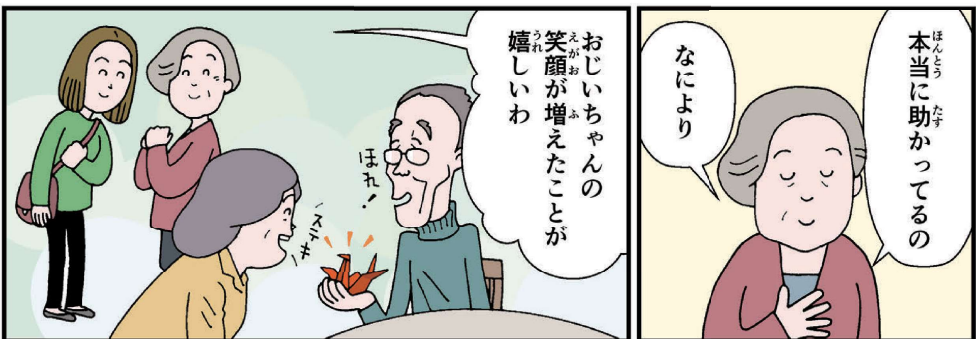
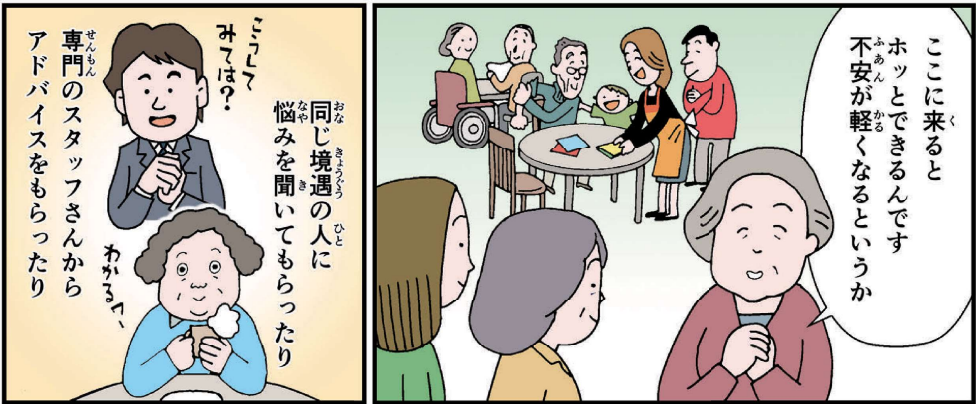


# このころのオールゴール vol.2

認知症になっても地域で見守りを



高齢化とともに、65歳以上の5人に1人が認知症になる時代を迎えています。

福岡市は、認知症にやさしいまちづくりに向けて「認知症フレンドリーシティプロジェクト」に取り組んでいます。「認知症カフェ」は、家族同士が情報交換をしたり、専門スタッフのアドバイスをうけたりして、認知症の人や家族が地域社会とつながる場となっています。認知症になっても、安心して暮らせるまちにしていきたいですね。

